



▲子ども議会活動の様子  
活発な話し合いが行われました



令和  
おんど  
4年度

## 子ども議会活動報告

「子ども議会」は、市内の子ども議員となった子どもたちが、主体的に札幌市のまちづくりについて話し合い、発表する取組で、平成13年度から毎年開催しています。

今年度の子ども議会は、小学生の子ども議員23人と高校生、大学生のサポーター9人が参加。

子ども自らが設定した「ヒグマ対策」「観光」「救急医療」「ごみ相談」「森林」の5つのテーマについて、グループごとに、職員との勉強会を通して学び、計4回の話し合いを重ね、市や市民ができることについて意見をまとめました。

令和5年1月11日(水)には、秋元札幌市長に対して意見発表を行い、無事令和4年度の子ども議員活動を終えました。



▲市長報告会の様子



この通信では、「子どもの権利」に関するさまざまな取組をお知らせします。

## 子どもの提案・意見募集八ガキ

子どもからの提案・意見募集八ガキは、子どもたちから市政やまちづくりについて提案や意見を広く返信用八ガキにより募集する取組です。

今回は、「快適に過ごせる学校施設」「トイレ」「ほっと基金」の活用についてこの2つのテーマについて、子どもたちから提案や意見を募集したところ、合計200通の意見が届きました。たくさんのご意見ありがとうございました！

みなさんから届いた意見の一部を紹介しませー!

## テーマ2 さぼーとほっと基金の活用について 242件

札幌市では、市民によるまちづくり活動を進める取組を行っており、今回は寄付でまちづくりを応援するしくみ、「さぼーとほっと基金」をもっと多くの市民のみなさんに知ってもらったための方法について意見を募集。

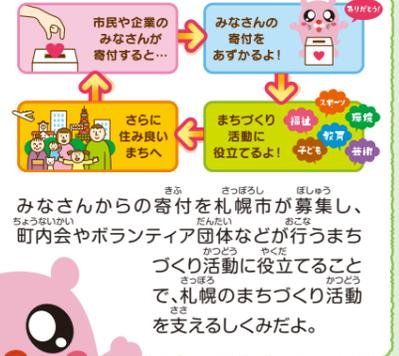
ポスターやチラシ、テレビCMやSNSの利用など、多くの人が興味を持つようなアイデアがたくさん寄せられたほか、学校で学ぶ機会を増やすという提案や、さぼーとほっと基金の活用方法をくわしく紹介するといった意見もありました。

また、「さぼーとほっと基金は」とてもいい活動なので頑張りたい」といったはげましや、「うれしい言葉や、寄付金の活用方法のアイデアもたくさんありまし

### みんなの意見の一部を紹介!

- 「子どもの居場所づくり」など抽象的ではなく、具体的な使用内容を伝える
- さぼーとほっと基金を活用した活動であることをもっとアピール!
- ポスターを、小中高生に考えてもらう
- 若い人たちはSNSの広告が効果的!
- 学校で、寄付を体験する機会をつくる
- 寄付をするとキャップグッズがもらえるといい!
- イベントの開催

### さぼーとほっと基金とは?



さぼーとほっと基金公式キャラクター キャッピー

### ★札幌市の考え方★

(市民文化局市民活動促進担当課)

みなさんから意見が多く寄せられたチラシ・ポスターなどの活用について、現在は、マスコミキャラクター「キャッピー」をデザインに用いた各種広報資料を、札幌市内の公共施設や地下鉄駅構内などに掲示・配架しています。

一方、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、ここ数年の間はイベントなどを通じて直接リーフレットを配布する対面での周知は思うようにできませんでしたが、今後はこうした取組も再開していきたいと考えます。

さぼーとほっと基金は、みなさんからの寄付を、市内のまちづくり活動の支援に活用する仕組みです。いただいたご意見を参考に、動画やSNSの活用など、寄付の仕組みや成果などを分かりやすく伝えられる様々な方法を検討し、多くの人に「さぼーとほっと基金」を知ってもらい、応援してくれる方が増えるよう努めていきますので、札幌のまちが、より一層住みよくなりますように、みなさんもぜひ協力してください。

## テーマ1 快適に過ごせる学校施設について 281件

みなさんが、もっと快適に学び、過ごせる学校になるように、みなさんから意見を募集。いつも学校で生活している子どもたちから、現状を踏まえた意見をたくさんいただきました。

特に多かったのはエアコンの設置やトイレの改修など、学校の中でも使用する頻度の高い場所を改善してほしいといった意見。次いで、スロープの設置などのバリアフリー化、休憩室や自習室などを希望する声、体育館・グラウンドの改修などの意見が続きました。このほか、電子黒板やホワイトボードにしてほしい、机を大きくしてほしいといった意見もありました。

### みんなの意見の一部を紹介!

- 自習や休憩ができる個人用スペース。気持ちを落ち着けることもできていいと思う
- 熱中症予防のため、エアコンを設置してほしい
- 階段にスロープや手すりをつける
- 文字を消す手間が省ける電子黒板がいいな
- 各階に多目的トイレがあったほうがいい!
- 洋式トイレを待つ人が多く、休み時間に行けないことがあるので、洋式トイレを増やしてほしい
- 他のクラスと交流ができる教室

★トイレ・水道について	61件
★エアコンの設置	53件
★校内のバリアフリー化	39件
★教室の新設や改築など	38件
★体育館、グラウンドの整備	28件
★教室設備(黒板、机の新調)	23件
★その他(ロッカーなど)	39件

### ★札幌市の考え方★

(教育委員会学校施設課)

今回のアンケートでは、「トイレをきれいにしたい」「洋式トイレを増やしてほしい」「教室にエアコンをつけてほしい」などのご意見が多く寄せられました。

その他にも障がいのある人も利用しやすいよう、「バリアフリートイレ」をつけてほしい、「エレベーター」をつけてほしいなど、「バリアフリー」を考えたご意見もとても多く寄せられました。みなさん自身のことだけでなく、「だれもが」快適に過ごせる学校になるよう、真剣に考えていただいたことに感謝しています。

札幌市には、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校まで、30校以上の学校があります。みなさんが、より快適に学び、安心・安全に学校生活を送れるよう、いっしょにこの学校で、建て替えや、大きな改修をしています。

札幌市は、いただいたご意見を参考に、「だれもが」快適に過ごせる学校施設ができるよう、これからも取り組んでいきたいと思っております。

